

《夢と希望に充ちた15の春をめざして》 未知の自分に出会う～挑戦・粘り強さ・他者との関わりへの追求～



# 五稜

〈五稜の精神〉  
勉学・誠実・努力  
創造・健康

岩見沢市立上幌向中学校 学校だより 第2号 令和5年4月25日発行

## キーワードは、「未知の自分に出会う 挑戦・粘り強さ・他者との関わりへの追求」です！

校長 高田 恭介

校舎周りにあった雪もすっかり解け、グラウンドの芝にも緑が目立つようになってきました。

今年度も4月6日に無事に入学式を終えました。また、翌日には、新入生を迎える会を体育館で行いました。在校生が入学式に同席できなかったのが、この会で初めて51名の全校生徒が揃いました。生徒会執行部が中心となって企画し、生徒会活動や部活動など中学校での生活をとてもわかりやすく伝えていました。また、その会では、2・3年生の姿勢や態度が実に立派で、まさに「尊敬される先輩」の姿そのものでした。

さて、在校生が同席できなかった入学式でお話したことをここでお伝えします。本校のキーワードは、今年も「未知の自分に出会う 挑戦・粘り強さ・他者との関わりへの追求」です。全校生徒が、挑戦する気持ち、粘り強く取り組む気持ち、そして人と人とが話し合い、新たにゼロからイチを生み出すために他者と積極的に関わることを目標に取り組んでまいります。

～前略～

中学校時代は「自分の中のまだ知らない自分」を見つけ、自分を成長させ、その中に眠っている可能性を探し当てるための3年間です。皆さんには、自分でも分からない「可能性」が密かに隠れています。その可能性を見つけるために、次の3つのことを心がけて生活してほしいと思います。

一つ目は「挑戦」です。新しいことや興味のあることに挑戦し、新しい自分を発見してください。

二つ目は「粘り強さ」です。挑戦してもすべてがうまくいくとは限りません。そんなときこそ、簡単にあきらめず、今までの経験を生かしながら、どうしたらよいかを考え、粘り強く取り組んでください。

三つ目は「他者との関わり」です。自分と関わる人を大切にし、互いに認め合い、高め合うことができるのが学校生活のよいところです。また、地域行事を通して地域の人とふれ合うことで、さらに自分を高めることができます。

今や世界的なベースボールプレイヤーとして大活躍の大谷翔平選手。先日のWBCでの活躍ぶりは国民を虜にするほどでしたが、彼の取組を見てもこの三つが大切であることがわかります。

まず、ピッチャーとバッターの二刀流に挑戦していること。「二刀流は無理だ。プロでは通用しない。ましてやアメリカのメジャーリーグでの活躍なんて。」そう言われたことがたくさんありました。しかし、彼はあきらめませんでした。日本を離れ、野球の環境としては更に厳しいアメリカでプレイすることにも挑戦し続けました。

次に粘り強さです。私たちが目にする大谷翔平選手は、スーパースターとしての華々しい姿ばかりですが、けがをしたり、うまくいかないこともたくさんあったようです。しかし、苦悩をたくましく乗り越え、粘り強い取組があるからこそ今の大谷選手がいるのです。

最後に他者との関わりです。WBCで世界一になるという大きな目標を成し遂げるためにチームメイトと心の距離を縮めようと笑顔で積極的に話しかけたり、時には仲間とじゃれ合ったりする姿が見られました。また、一番バッターのラズ・ヌートバー選手が披露したペッパー・ミルパフォーマンスは、大谷選手が『君が最初にやったパフォーマンスをやろう』という提案から生まれたもので、周囲の選手と海外から日本チームに入ったヌートバー選手をつなぐパフォーマンスだったのです。

学校は一人ではなく、みんなで考えを出し合って学び合うところです。一人一人の力を存分に出し、中学校生活を自分たちの手で楽しめるよう期待しています。

～後略～

今年度も、子どもたちが自分の将来に向けて夢や希望を描き続け、失敗に挫けず、困難にも怯むことなく立ち向かい、自分らしさを発揮させられるよう教職員が一丸となって教育活動を展開していきたいと思っております。保護者の皆様、地域の皆様には、これまで同様にご理解とご協力をよろしくお願いたします。

## 25名の仲間が加わりました～令和5年度入学式



4月6日(木)に入学式が挙行されました。今年は25名の新1年生が入学し、穏やかな春の陽気に包まれる中で新生活をスタートさせました。今年も感染症対策として新入生・保護者・教職員のみでの参加となりましたが、地域の皆様や新入生にゆかりのある方々からたくさんのお祝いメッセージを寄せていただきました。式典では、新入生代表の笹岡あかりさんが中学校生活の抱負を述べ、決意を新たにしていました。

## 今年度のPTA役員・委員体制が決まりました

4月11日(火)のPTA総会では今年度のPTA役員と活動計画が承認され、総会後の学年懇談では学年委員が選出されました。役員・委員の皆様、1年間よろしくお願いいたします。

全体懇談では、ご出席の保護者の皆様から「あいさつにまつわるエピソード」をお寄せいただき、ありがとうございました。本校におけるあいさつの活性化を図るため、現在、昼の校内放送であいさつエピソードを紹介しております。(総会に出席された皆様にお知らせしましたエピソードの投稿フォームは4月末日で終了させていただきます。)



### ●PTA役員及び専門部長

役職	氏名	学年
会長	米丸 淳也 さん	3年
	杉本 亜沙香 さん	3年
副会長	西谷 薫 さん	1年
	宮本 亜矢 さん	3年
会計	宮本 亜矢 さん	3年
監査	小川 由紀 さん	1年
文化厚生部長	舩岳 依子 さん	2年
生活環境部長	荒木 朋子 さん	1年

### ●学年委員

学年	役職	氏名
1年	代表	相澤 梢 さん
	副代表	北岡 加奈 さん
	文化厚生委員	中村 恵梨香 さん
	生活環境委員	長内 琴美 さん
2年	代表	松本 瞳 さん
	副代表	川瀬 美穂 さん
	文化厚生委員	水上 直枝 さん
	生活環境委員	山岡 千鶴 さん
3年	代表	北喜 瑞恵 さん
	副代表	宮下 志明 さん
	文化厚生委員	山本 稚佳子 さん
	生活環境委員	南部 三佳 さん



# 保護者の皆様へのお知らせ

## ●5月18日(木) エスコンフィールドで野球観戦をします

P T A総会でもお伝えしましたが、体育科「ベースボール型球技」の授業の一環として、5月18日(木)に北広島市の「エスコンフィールド」で野球観戦を行います。入場料は無料ですが、交通費として1人1000円を徴収させていただきます。また、当日は昼食として弁当のご用意をお願いします。詳細につきましては先日配付しました連絡文書をご確認ください。

## ●スクールカウンセラーによる相談について

本校では月に1度、スクールカウンセラーの松田久美先生（北翔大学准教授）が来校し、生徒及び保護者の皆様に対象に相談活動を行っております。相談をご希望される場合は、事前に担当の教頭までご連絡をお願いします。松田先生の勤務スケジュールは学校だよりでご確認ください。また、右の各種相談窓口もご活用ください。

## ●連休の過ごし方について

間もなく5月の大型連休を迎えますが、お子さまが連休を安全に過ごせるよう、交通事故防止、河川や用水路での事故防止、感染症予防等についてご指導をお願いします。連休期間中の学校への連絡は次のメールアドレスにお願いします。

Kamihoromuic@edu.hamanasu.com

### 主な相談窓口（北海道）① 中学生・中学生部生・高校生・高等部生用（令和5年4月）

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
ほっかいどう子どもライン相談	北海道教育委員会		令和5年5月1日 令和6年3月25日 までの月曜のみ 17:00～22:00	様々な悩みを相談できます。 対象：中学生、高校生 左記以外の相談期間 5/1～5/14毎日17:00～22:00 8/7～9/18毎日17:00～22:00 1/8～1/31毎日17:00～22:00
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちはやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部 (厚生労働省)		平日9:00～17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。

### 主な相談窓口（北海道）② 中学生・中学生部生・高校生・高等部生用

名称	所管等	電話番号	受付	概要
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康LINE相談	北海道保健福祉部		平日、土曜日 18:00～22:00 日曜日 18:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または # 8891	平日10:00～20:00 (祝祭日、12/29～1/3除く)	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
北海道ヤングケアラー相談サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086 (電話) hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247 (SMS専用) facebook.com/ebetsu.carers (Facebook) @youngcarer2022 (Twitter)	開設時間 平日 8:45～17:30	ヤングケアラーに関する相談ができます。

## 上幌向中学校公式ブログ

<http://ikamihoromui-jh.sblo.jp/>



## 上幌向地区コミュニティ・エリア ホームページ

<https://kamihoroarea.hatenablog.com/>



# 5月の行事予定

1	月	
2	火	QUテスト
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	こどもの日
6	土	
7	日	第70回全空知バドミントン大会(滝川市)
8	月	□座振替日/スクールカウンセラー出勤日(13:00~14:30)
9	火	3年修学旅行結団式
10	水	3年修学旅行1日目
11	木	3年修学旅行2日目
12	金	3年修学旅行3日目/2年宿泊研修結団式
13	土	
14	日	
15	月	2年宿泊研修1日目
16	火	2年宿泊研修2日目/クリーン作業
17	水	
18	木	歯科検診/全校体育(エスコンフィールドでの野球観戦)
19	金	クリーン作業予備日
20	土	
21	日	
22	月	学習アンケート①/委員会・P委員会
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	体育祭
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	教育相談①
31	水	教育相談②